







「今晚もその…
『ダメ』そう、
かしら…?」

「…ああ、ゴメン…
その気はあるけど
身体がつかないで
きてくれないんだ…」



「—ねえ?
アンディ…」



「明日からまた
離れ離れなのに
このザマか…」

「自分でも情けないよ、
ほんとうに…」

「そ…そんな
気にしないでよ
無理に誘ったから
私も悪いんだから」

「きつと働き詰め
調子出ないだけよ、
ねっ?」



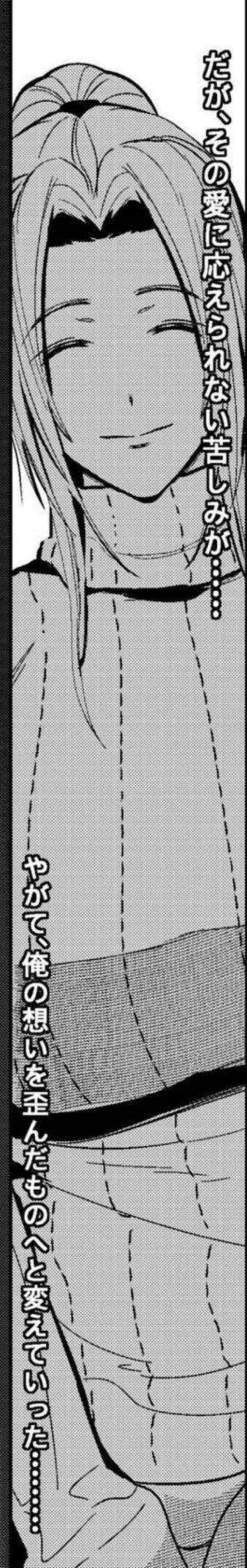
「—糸口が一向に見えない不調、
それをひたむきに励ます妻の姿
幾度となく、繰り返されてきた夜…」

「…そうだっ
今度帰ってきたら
気晴らしにゆつくり
旅行しましょ♪」

「そろそろ桜も見頃だし…
お花見に露天風呂とか
最高じゃない?」

「いまさら夜の生活ひとつで
揺らぐ関係でもない…
そうお互いに理解はしている—」

「ああ…
そうだね」



—主人不在の寝室で、
妻に群がる男達…

この光景を拝むのも
これで何度目だろう

おそろしくかつての
「親睦」の場において、
この景色が広がって、
ことに想像は難くない

だが、その愛に応えられない苦しみが…

やがて、俺の想いを歪んだものへと変えていった…

うほほ
やーらしっ

ホラどう、乳首
感じるっしょ？

んふふっ♪
こりやや
ウメエヤ

はッ！あ…
音立てるの
はずかし…

婚前までには
解消されていた
という……

後援者を
名乗る男達と、
舞との特別な関係

：その繋がりを
あえて今、裏から
手繰り寄せているのが

夫である
俺自身だとは誰も
知る由はないだろう――

愛する妻と間男との情事を
リアルタイムで撮影させ、
「監視」を行う……

：自分では埋め合わせられない
ものがあるという残酷な事実
その重圧から逃れるための、
いわば苦肉の策だった

どう、気持ちいい？
舞ちゃんっ

そっかー





『せめて、妻の気休めになれば』
当初はその一心から
密かに下した決断だった



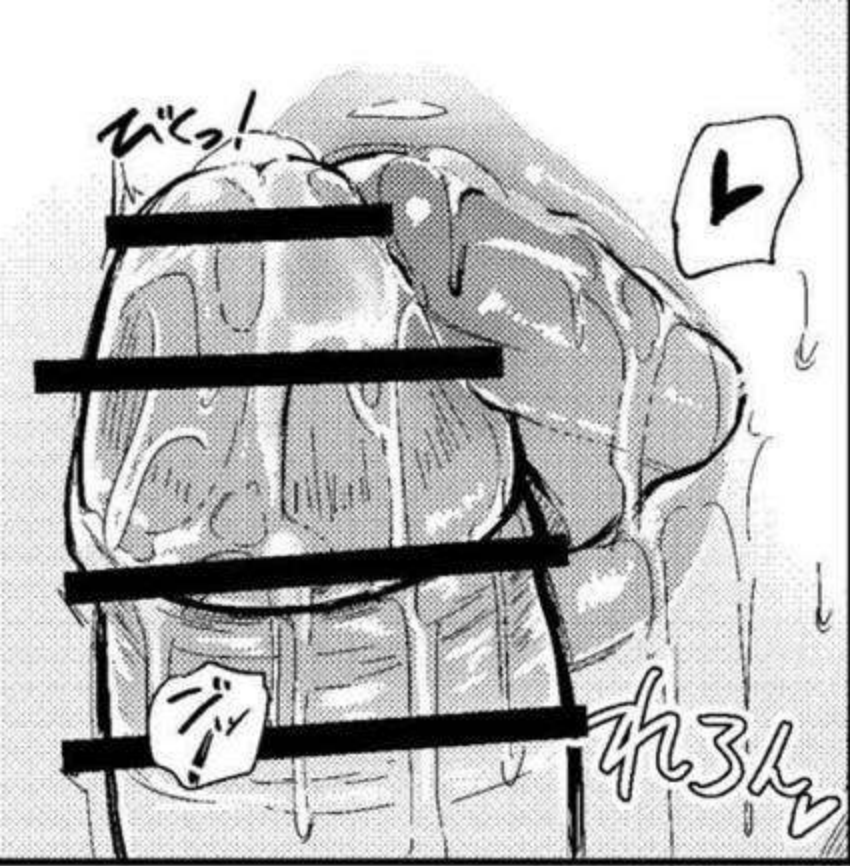
こふへちも
頼むよ



仕方ない
わね

いつしか「監視」という行為
そのものに傾倒していく
自分が生まれてきた...

しかし：扇状的に
男達を手玉に取る
舞の姿を見るうち



ンフフっ...
貴方だつてこんな
スキなくせにつ♡

ほおら、おっばいで
ピュッピュ
しちやいなさいっ♡

毛干♡

れん

ニョッ♡

はあ…すっぴん
ニオイ♡

それにこの濃さ…
きつぱい溜めて
きてくれたのね？

へへへへ…
そういう
舞ちゃんこそ

はあ

その様子じゃあ
またおあずけ
食らったんだろ？
あのダメ亭主にさ

はあ

むっ…こらっ！
それっ！違反よ、

あ…

まったくだ…
舞ちゃんの
言う通りだぜ

俺らのあくまで
旦那の留守を代わりに
預かってるだけ…
そこは弁えねえとな

あゆぽん

約束忘れたの？
アムンデイのこと
悪く言わないこと
私の方なんだから…
彼を責めるのは
筋違いだわ



おほほっ♪
こりやまた良い
ほぐれ具合だぜい

んおッ!?

ん...舌触りも
サイツコー♡
嬉しいぜ、舞ちゃん
ちやあんとお願い
聞き入れてくれてよ

フフッ!!
みんな見てくれてたかしら?
私がお尻を「任次」でる「時の動画」♡



まさかいまさらコツチの開発も
始めちゃうなんて思わなかったわ!
あれでもヒヤヒヤものだったのよ?
いつアンデイにバレちゃうかって!

フフフ...
冥利に
尽きちまうって
涙が出そうだぜ

そのんじゃ...
その成果を
ありがたく
イタダキ
ましようかね♡



はあ...

はあ...
動いても
いちゃい
舞ちゃん
かいらん?

はあッ...
あ...!
ふ、太お...

う、うんっ...
お手柔らかにね♡

おお：スツゲ、
根元までズツゲ、
啜えこんでら♡



あがッ♡
はあ...んッ!
お腹、響くウ...

温かくて
キツキツで
最高だわっ♪

これがッ...
舞ちゃんの
ケツん中っ...



あ

んツ♥ンフウ…
そうなんだっ♥

か夢
しはや
ら叶ん
つつと
♥た



現役の頃から
ずつと
憧れてたもんだぜ…

あのエグい食い込みの
奥にある窄まりに、
いつか思うままに
ブチ込んでみてえってな



ああッ!
モチロンよ!

人妻になろうが
一生応援してくぜ、
舞ちゃんツツ!

はっ…

はっ…

はっ…

あ



私もちようど
貴方のこと
考えてた、から...

んっ...♥
いっ...え...



もしもし:
どうしたの、
アンデイ?

ああ...少し声
聞きたくなつてね
何か邪魔したかな?

そうなんだ...
けど、すまないことに
今回もまた仕事が
長引きそうだね...



ははっ...そっか、
ありがたう
早く戻れるよう
頑張ってみよう

離れてても
こうして気がけて
くれるんだもの

だから...大丈夫
い...家がちよつと
広く感じるくらい、
何でもないわっ



いっ...!?
全然
気にしないでッ!



あ：貴方の
声を聞いたら
き切なくなっ
て、

今：一人で
の慰めてる
のっ：♡



ところで：
体調でも崩した？
声の調子が少し
気になるんだけど...

いんッ!?
いえ...ぐッ♡

しッ：
正直に言うけど
ね：ビックリしないで、



：そっか：
でも、寂しいって
気持ちはお互い
同じなのかもね



そのうちに：
まとまった時間を
きちんと作るからさ

誘ってくれた旅行、
かならず行けるように
手を尽くしてみるよ

どんな形であれ
君と通じ会えるなら
何よりも幸せだよ

う…うんっ…
ありがとう…
アンディ…

声が聞けて
嬉しかったわ…
と…

悪い悪い…
あんまりラブラブ
だからウツカリ
妬けちまってな？

へえ…
こんだけ他所の男に
しこたま抱かれ
まくっててもかい？

あ、んっ…フフ♥
そんなこと言っても
仕方ないじゃない

「通じ合っちゃう」
んだもの、夫婦つて…
今この瞬間も、ね？

ええ…もちろん♥
どれだけ
メチャクチャに
されようとも、ね

ヒュ…
いい役者ぶりだったぜ
舞ちゃん

ん、もお…
おフザケでも
ヒドすぎるわよ…
他人事だと思つて…



へへッ…
まったくあんな
煽りまくって
くれちゃってよオ!

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

あア

だんツツエ…!

はぐ

むんツふう…!

ふくツ

おそろく…
舞は薄々、何もかも
勘付いているのだらう
俺の視線にも、企てにも…



あ…
きもちい

まったく
欲しがりだなあ
舞ちゃん



メチャクチャに
されたいなら素直に
そう言やいいのにな!



それでも彼女は、
あられもない様を見せ続ける
…鬱屈とした俺の羨望を、
まるで押し量るかのように

おら！コッチ
寄ってきなッ
ケツ穴も一緒に
使ってやっからよ！

一緒！？

すっげ…本当に
二本とも丸々
飲み込んでらッ

グへへッ…
ほおれ、ちやんと
力抜いときなよ

こんな歪な状況に
甘んじていることには
当然負い目を感じている

…夫として、
男として…

うふッ!?
ウウウッ…♡

え、ぐウッ…♡
こんなの…!
はじめ、てっ…♡

…だからこそ…

例え人並みの
愛の「形」では
なかったとしても





せめてもの救いが
あるのなら、俺は……

【あとがき】

初めましての方ははじめまして。
お久しぶりの方は本当におひさしぶりになります。
暮古浪漫(ぐれころうまん)と申します。

いやはや…経ってしまいましたね、およそ四年ぶり。

落選やらパンデミックやら挟んで挟んで、
気づけばイベント参加も縁遠くなっていたところに
やっとの思いのC103当選。

この舞ちゃん本も本来なら2019年冬に出す予定で
途中まで作りかけていたところを、
今回改めて加筆・修正を施した
アップバージョンとして世に出すことができました。

個人的には大きな心残りを昇華して、
止まっていた時計の針をようやく
動かすことができた感慨と言いますか…
まあここから色々取り戻していきたいなあ、という
そんな踏ん切りの一作になりました。

そんなわけで、2024年はよりアクティブに、
アグレッシブにを合言葉に奮起してまいりますので、
デジタル・リアル双方とも何卒よろしくお願いいたします！

[ネットラセ 舞 SweetHeart]

発行日：2023/12.31

印刷所：PICO

発行者：暮古浪漫/スパイラルブレーン

■本書の無断転載・複製・転売、未成年の購入・閲覧を固く禁じます。
■Unauthorized reproduction, duplication, or resale of this publication,
or purchase or viewing by minors is strictly prohibited.

[各種おしらせ]

X(旧Twitter)：https://twitter.com/Greco_SB

pixiv：<https://www.pixiv.net/users/899093>

CG集などのデジタル同人はFANZA同人・DLSiteにて。
有償コミッションはSkeb・pixivリクエストにて。